Red Hat Virtualization 4.1

管理ポータルの概要

管理ポータルへのアクセスと使用

Last Updated: 2022-12-25

Red Hat Virtualization 4.1 管理ポータルの概要

管理ポータルへのアクセスと使用

Enter your first name here. Enter your surname here.
Enter your organisation's name here. Enter your organisational division here.
Enter your email address here.

法律上の通知

Copyright © 2022 | You need to change the HOLDER entity in the en-US/Introduction_to_the_Administration_Portal.ent file |.

The text of and illustrations in this document are licensed by Red Hat under a Creative Commons Attribution–Share Alike 3.0 Unported license ("CC-BY-SA"). An explanation of CC-BY-SA is available at
http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/
. In accordance with CC-BY-SA, if you distribute this document or an adaptation of it, you must provide the URL for the original version.

Red Hat, as the licensor of this document, waives the right to enforce, and agrees not to assert, Section 4d of CC-BY-SA to the fullest extent permitted by applicable law.

Red Hat, Red Hat Enterprise Linux, the Shadowman logo, the Red Hat logo, JBoss, OpenShift, Fedora, the Infinity logo, and RHCE are trademarks of Red Hat, Inc., registered in the United States and other countries.

Linux ® is the registered trademark of Linus Torvalds in the United States and other countries.

Java ® is a registered trademark of Oracle and/or its affiliates.

XFS ® is a trademark of Silicon Graphics International Corp. or its subsidiaries in the United States and/or other countries.

MySQL ® is a registered trademark of MySQL AB in the United States, the European Union and other countries.

Node.js ® is an official trademark of Joyent. Red Hat is not formally related to or endorsed by the official Joyent Node.js open source or commercial project.

The OpenStack ® Word Mark and OpenStack logo are either registered trademarks/service marks or trademarks/service marks of the OpenStack Foundation, in the United States and other countries and are used with the OpenStack Foundation's permission. We are not affiliated with, endorsed or sponsored by the OpenStack Foundation, or the OpenStack community.

All other trademarks are the property of their respective owners.

概要

本書では、Red Hat Virtualization 管理ポータルの使用方法について説明します。

目次

第1章 管理ポータルの使用 **3**
1.1. ブラウザーおよびクライアントの要件 3
1.2. グラフィカルユーザーインターフェイス要素 3
1.3. ツリーモードとフラットモード 4
1.4. ガイド機能の使用 5
1.5. RED HAT VIRTUALIZATION での検索 6
1.6. クエリー文字列をブックマークとして保存 6

第1章 管理ポータルの使用

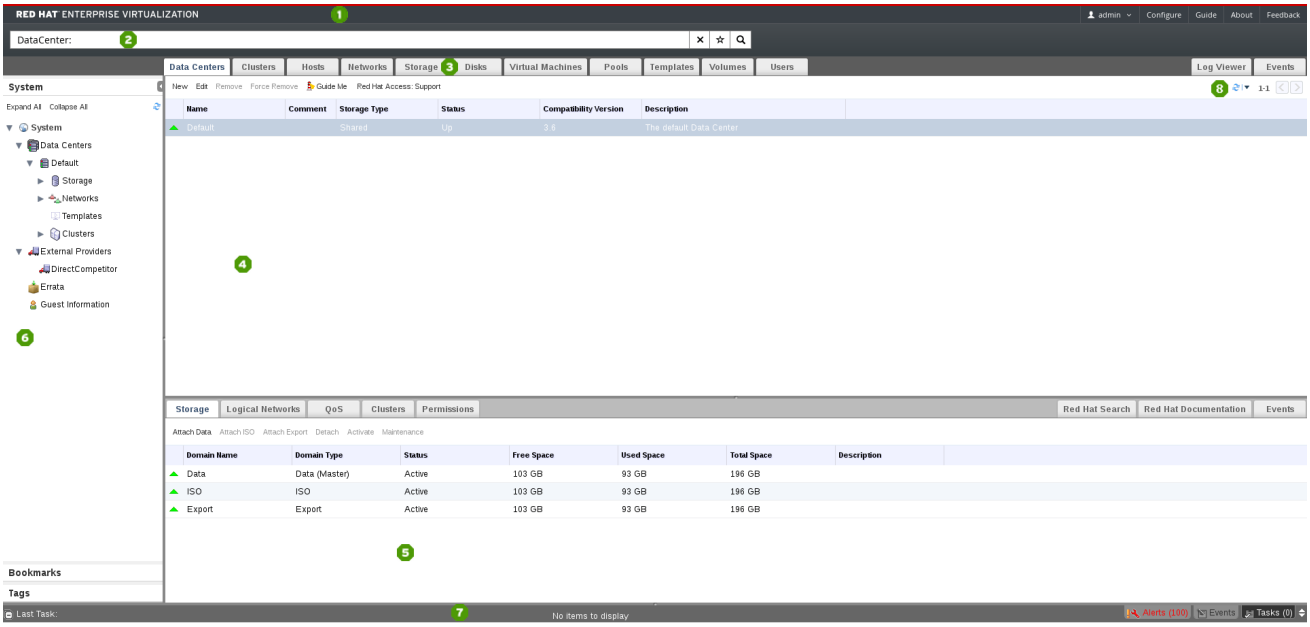
1.1. ブラウザーおよびクライアントの要件

『Planning and Prerequisites Guide』 の Browser Requirements and Client Requirements を参照してください。

1.2. グラフィカルユーザーインターフェイス要素

Red Hat Virtualization 管理ポータルは、コンテキストペインとメニューで設定され、ツリーモードとフラットモードの 2 つのモードで使用できます。ツリーモードでは、データセンターのオブジェクト階層を参照できますが、フラットモードでは、単一リストのデータセンター全体のすべてのリソースを表示できます。

図1.1 主なグラフィカルユーザーインターフェイス要素



主なグラフィカルユーザーインターフェイス要素

- **1 ヘッダー**

  ヘッダーバーには、現在ログインしているユーザーの名前、**Sign Out** ボタン、**About** ボタン、**Configure** ボタン、および **Guide** ボタンが含まれます。**About** には Red Hat Virtualization のバージョンに関する情報が表示され、**Configure** ボタンでユーザーロールを設定できます。**Guide** ボタンでは、Red Hat Virtualization Administration Guide のショートカットが提供されます。

- **2 検索バー**

  検索バーを使用すると、Red Hat Virtualization 環境でホストやクラスターなどのリソースを検索するクエリーを構築できます。クエリーは、システム内のすべてのホストのリストのように単純な場合もあれば、特定の条件に一致するリソースのリストなど、より複雑な場合もあります。検索クエリーの各部分を入力すると、検索の構築に役立つ選択肢が表示されます。星のアイコンを使用して検索をブックマークとして保存できます。

- **3 リソースタブ**

すべてのリソースは、関連付けられたタブを使用して管理できます。さらに、**Events** タブを使用すると、各リソースのイベントを表示できます。管理ポータルには、**Dashboard**、**Data Centers**、**Clusters**、**Hosts**、**Networks**、**Storage**、**Disks**、**Virtual Machines**、**Pools**、**Templates**、Volume、**Users**、および **Events** のタブがあります。

- **4 結果一覧**

  アイテムを選択して関連するアクションボタンをクリックすると、個別の項目、複数項目、または結果リストのすべての項目に対してタスクを実行することができます。選択したアイテムの情報が詳細ペインに表示されます。

  結果一覧でテーブル列を表示または非表示にすることができます。これには、テーブル見出しを右クリックして列制御メニューを表示し、該当する見出しタイトルを選択または選択解除します。列制御メニューを使用して、メニューで必要な場所に列をドラッグアンドドロップして、列の順番を再編成することもできます。

- **5 Details Pane**

  詳細ペインには、選択した項目に関する詳細情報が結果一覧に表示されます。アイテムが選択されていない場合、このペインは表示されません。複数の項目を選択すると、詳細ペインには、最初に選択した項目のみに関する情報が表示されます。

- **6 システム/ブックマーク/タグペイン**

  System ツリーペインには、仮想化環境内のリソースのナビゲーション可能な階層が表示されます。ブックマークは、頻繁に使用される検索や、繰り返し使用する複雑な検索を保存するために使用されます。ブックマークは追加、編集、または削除できます。タグはリソースのグループに適用され、そのタグに関連付けられたすべてのリソースを検索するために使用されます。システム/ブックマーク/タグペインは、パネルの右上にある矢印を使用して最小限に抑えることができます。

- **7 アラート/イベントペイン**

  Alerts タブには、エラーや警告などの重大度の高いイベントがすべて一覧表示されます。**Events** タブには、すべてのリソースのイベントの一覧が表示されます。**Tasks** タブには、現在実行中のタスクが一覧表示されます。このパネルを表示するには、maxest/minimize ボタンをクリックします。

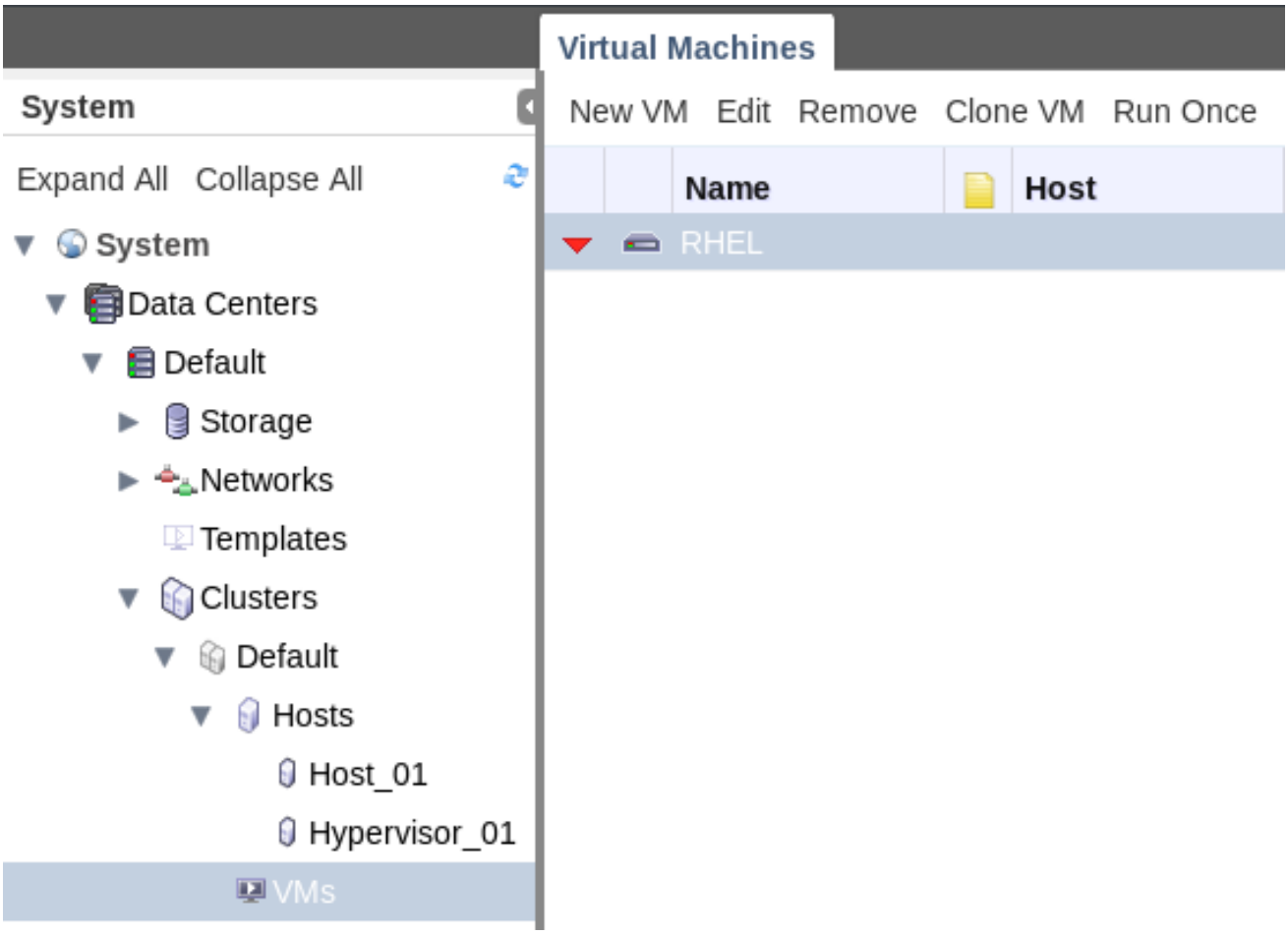
- **8 更新率**

  更新レート ドロップダウンメニューを使用すると、管理ポータルの更新間隔を秒単位で設定できます。アクションを実行するユーザー間の遅延を回避するために、選択した更新間隔に関係なく、ポータルはアクションまたはイベント時に自動的に更新されます。ポータルの右上にある更新記号をクリックすると、この間隔を設定できます。

1.3. ツリーモードとフラットモード

管理ポータルは、リソースを管理するための 2 つの異なるモード（ツリーモードとフラットモード）を提供します。ツリーモードは、データセンターのトップレベルから個々の仮想マシンまで、データセンターごとの階層ビューのリソースを表示します。ほとんどの操作では、ツリーモードでの作業が強く推奨されます。

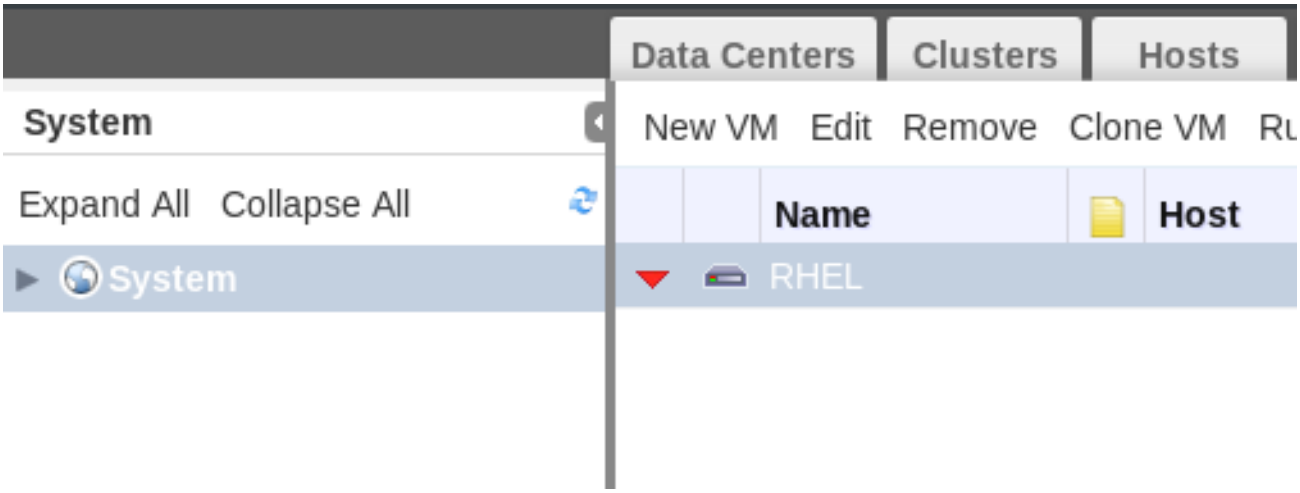
図1.2 ツリーモード



フラットモードでは、データセンターまたはストレージドメインを検索できます。単一の階層のリソースを表示することは制限されません。たとえば、フラットモードでは、クラスターやデータセンター間で 80% を超える CPU を使用しているすべての仮想マシンを見つけることや、使用率が最も高いすべてのホストを見つけることができます。また、**プール** やユーザーなどの特定のオブジェクト **は** データセンターの階層にはなく、フラットモードでのみアクセスできます。

フラットモードにアクセスするには、画面の左側にある **ツリー** ペインにある **System** 項目をクリックします。**Pools** および **Users** リソースタブが表示されている場合は、フラットモードです。

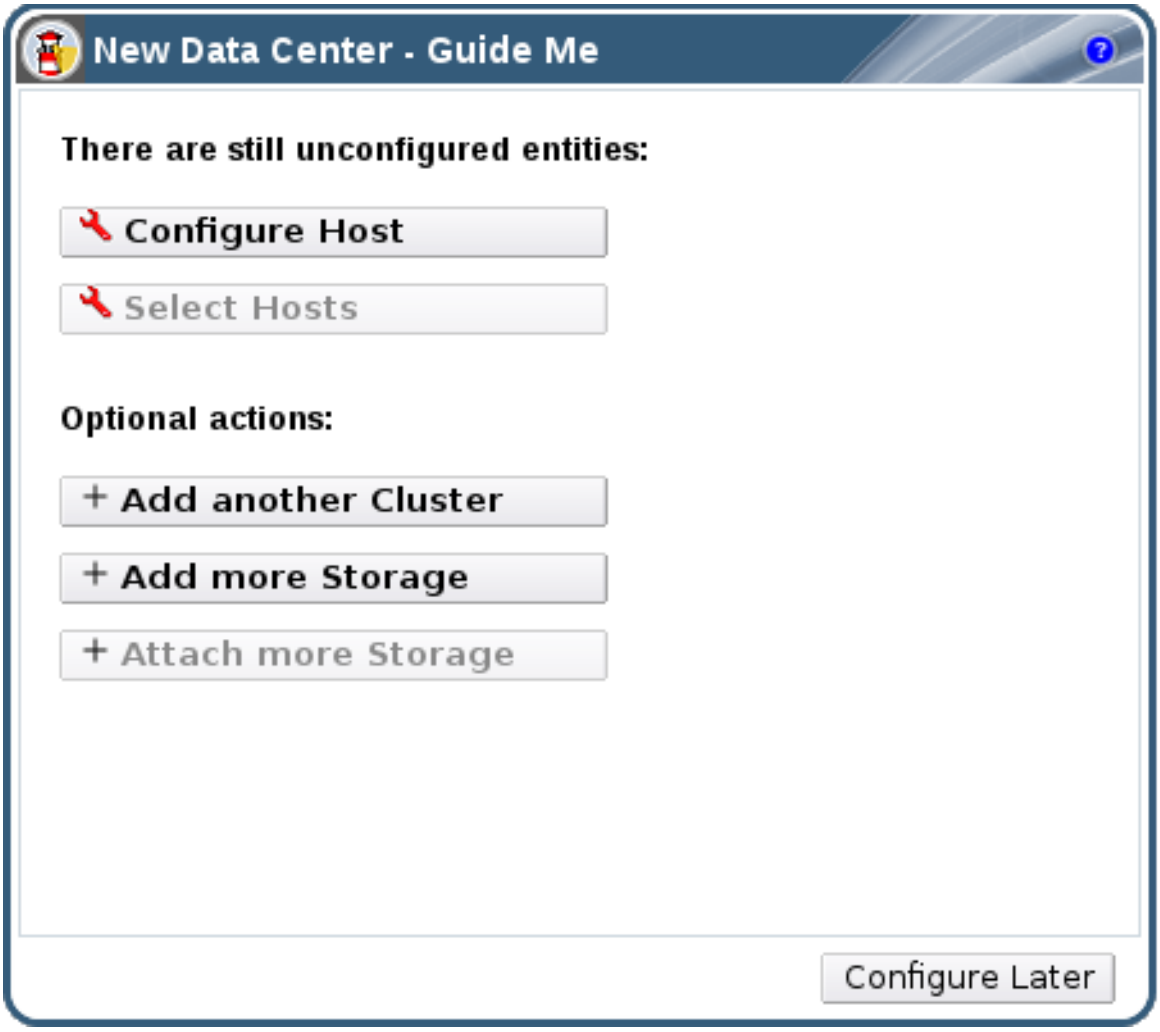
図1.3 フラットモード



1.4. ガイド機能の使用

データセンターやクラスターなどのリソースの設定時には、いくつかのタスクを順番に完了する必要があります。コンテキスト依存の **Guide Me** ウィンドウには、設定されているリソースに適したアクションの入力が求められます。**Guide Me** ウィンドウには、リソースツールバーの **Guide Me** ボタンをクリックしていつでもアクセスできます。

図1.4 New Data Center Guide Me Window



1.5. RED HAT VIRTUALIZATION での検索

管理ポータルでは、仮想マシン、ホスト、ユーザーなど、数千のリソースを管理できます。 検索を実行するには、検索バーに検索クエリー（フリーテキストまたは構文ベース）を入力します。検索条件をブックマークとして保存しておけば、検索結果を必要とするたびに検索条件を再入力する必要はありません。検索では大文字小文字の区別はありません。

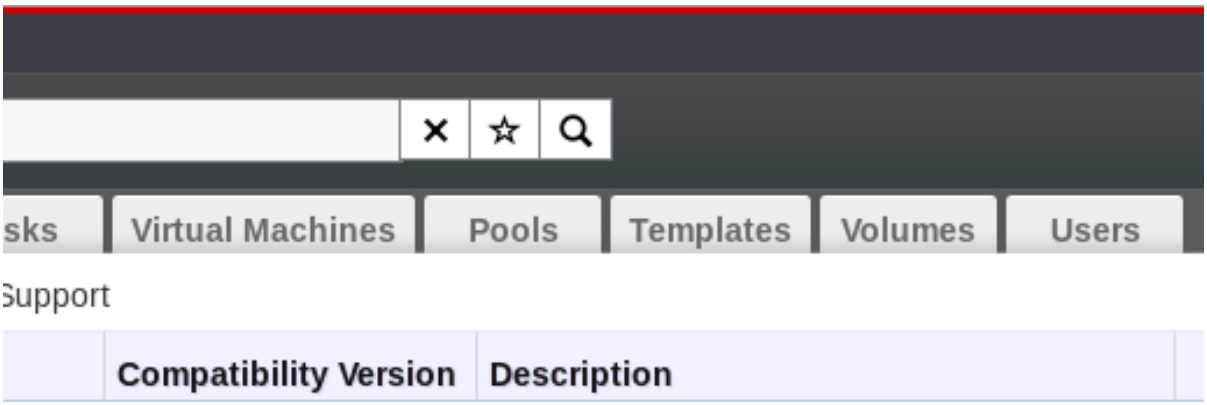
1.6. クエリー文字列をブックマークとして保存

ブックマークは、検索クエリーを記憶し、他のユーザーとの共有するために使用できます。

手順1.1 クエリー文字列をブックマークとして保存

1. 検索バーに希望の検索クエリーを入力し、検索を実行します。
2. 検索バーの右側にある star-shaped **Bookmark** ボタンをクリックして、**New Bookmark** ウィンドウを開きます。

図1.5 ブックマークアイコン



3. ブックマークの **Name** を入力します。
4. **検索文字列** フィールドを編集します（該当する場合）。
5. **OK** をクリックしてクエリーをブックマークとして保存し、ウィンドウを閉じます。
6. 検索クエリーが保存され、**ブックマーク** ペインに表示されます。

後で再利用できるように検索クエリーをブックマークとして保存しました。**ブックマーク** ペインを使用して、ブックマークを見つけて選択します。